

## 令和6年度 卒業式 祝辞

同窓会を代表いたしましてお祝いの言葉を述べさせていただきます。

やわらかな日差しが春の訪れを感じられます今日、この諏訪二葉高等学校を巣立つ卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます。

また、慈しみ、大切にお子様の成長を見守ってこられました保護者の皆様、今日の佳き日を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

そして、未来ある後輩たちを入学から今日まで、親身になってご指導くださいました校長先生をはじめとする教職員の皆様に、改めて感謝とお礼を申し上げます。

皆さんが自ら選んで諏訪二葉高校に入学した令和4年4月は、まだ新型コロナウイルス感染が拡大しており、先が見えない中で高校生活がスタートしました。普段の生活が奪われ、マスク越しの学校生活、行事は中止が多く、二葉祭は一般公開されず悔しい思いをしたと思います。しかし、経験したことがない環境下の中で将来の夢に向かって勉学に、スポーツに頑張りましたね。

200年続いた「土の時代」から2020年ころから「風の時代」に入ったということを目にしたことがありますか？ 土の時代に起きたのが「産業革命」で、お金、学力、肩書き、資格など目に見えるモノに価値が置かれました。そして、風の時代は、情報やネットワーク、コミュニケーションなど目に見えないモノに価値が置かれる時代だそうです。確かにコロナ過では普段の生活が奪われ、オンライン授業を受けたり、スマホを使いSNSなどを活用して仲間たちと連絡を取り合い、WEBで様々な情報を得るようになりました。この時代を歩いていく皆さんは、新しいことに挑戦し、自分の知識や経験を増やして、視野をどんどん広げて、自分の道を切り開いていってください。

今日、この通い慣れた学び舎を巣立ち、新たな一步を踏み出して行くこととなりますが、これからの皆さんのご活躍を信じ、皆さんの人生に幸多かれと祈っています。二葉高校での思い出を大切にされ、同窓会の一員であることを忘れずに、二葉祭にはぜひ気軽に同窓会コーナーを訪ねて来てください。同窓生の皆さんが再び集える場所でお待ちしています。

最後に、旧制諏訪高等女学校当時の昭和11年から男女共学化になるまで、本校に飾られてきた伝統の「お雛様」を正面玄関ロビーに今年も飾りました。このお雛様は当時の校長先生が提案され、教職員の方々のカンパもあり購入してくださったものです。ずっと受け継がれてきた二葉のお雛様が皆さんの門出をお祝いして、お見送りして下さっています。ぜひとも品格あるお姿を一目ご覧になってください。

同窓会を代表いたしまして祝辞とさせていただきます。

令和7年3月1日

諏訪二葉高等学校同窓会 会長 河西美智与